

# オーストラリアと日本の絵画の作風の違いについて

高塚 萌恵子（高校2年）

私は今回、オーストラリアと日本の絵画の作風の違いについてまとめました。オーストラリアには、昔からアボリジニという先住民がいて、独自の作風があることを知りました。現代のオーストラリアの子供たちにも根付いているようでとても興味深かったです。そこで私は身近な日本の子供たちの絵画の作風と比べてみることにしました。

## ・オーストラリアの子供たちの絵画の作風

オーストラリアの子供たちの作風は幾何学模様や、色を多く使ったものが多く、自分自身が感じたイメージを描いている感じがした。

オーストラリアの子どもたちの絵



## ・日本の子供たちの絵画の作風

日本の子供たちの作風は自分自身が感じたイメージを描いているのは同じことだが、できるだけ見たものと同じように描いている感じがした。

日本の子供たちの絵



以上より、同じ時間を生きてきた子供たちも、住む場所や見るもの、食べるものが違うだけで、感じ方が異なることがわかりとても興味深かったです。また、今回訪れたマワラ小学校は、柏とのつながりが深いので授業の一環として日本画を描くこともしているようで、たくさんの富士山の絵が飾ってありました。そこにも色々な特色が見られ、見るのが楽しかったです。ほかの国の絵も是非、見てみたいと思いました。